

心耕

8月号

産婦人科の診察室で二度、注射を打、でもらた。僕は性注はしていない。

6 6 6 6

西光寺

今日の行事

●十二・十三・十四日

盆会

。三日間全て 午前十時から

午後一時からの

一日二座の法要です。

希教院 小笠原宗隆師

高根原町原村西福寺住職

●密に隠れる事に二夜に分けた法要です。

小笠原師は、今日の二十日、父義宣師の一周忌を迎えられます。この一年沢山のことを教わったと便りに書いてありました。どんな話しをされるか、今から楽しみにします。

22日(日) 草刈り

御晨朝 御辰朝

「コロナ禍の中で本当にオリンピックが始まってしまった。後の世に何と語られるオリンピックになるか。」

「アマチュアリズムを覆っていた時代なうばこんな事にはならなかっただろうが、アロの選手が活躍するのが普通になり、商業主義がまかり通る。経済効果とかいわれることと、もう少し聞かせるが、何の事はない。」

「一番のコロナ対策は即ちオリンピックを中止することだ。オリンピックを見切りをつけることだ。」

「きり虫を手にとらんと持っている。自分で捕えたのだという。大したものだ。」

「ナンマンダイゴさんだ。」

まあどこにおつても

お慈悲の中だからなあ

山本仏骨

阿弥陀様から頂いた信心を喜んだ方の言葉です。信心はまことの心です。信心はまた安心とも言います。安心とは安き心ということですよ。

人は、一安心は幾度も経験があります。ホッと一息ついた処がまた一苦勞の始まりだったということも繰り返して覚えていきます。「この坂を越えたなら幸せが待っている」と思

って頑張ったらもつときつい坂が待っていた。よくあることです。一安心・一苦勞、無限に続く条件クリアの世界です。丁度RPGのようなものです。無限と言ってもゲームで

はない人の寿命には限りがあります。また条件クリアは病気とか老いとかで出来なくなる時が来ます。そのとき人生はむなしさに満ちます。喜びに迎えられる命が虚しさの中に終えていく。なんと残酷なことでしょう。

一安心ではなく大安心。それが信心です。大きな特徴はまず無条件ということ。我が家の風呂・町の銭湯・あちこの

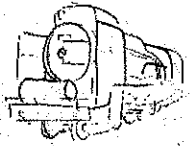
温泉、どんなお湯でも気持ちよく入れるのは裸になっているからです。ある温泉で夜遅く湯に浸っていると五、六人入っている。どの顔も気持ちよさそうで何も考えていないように見える。いろんな立場でいろんな所で暮らしているのだろうがそんなことは一切分らない。温かい湯に身を任せるだけですっかり気持ちよくなる。そのように人は出来ている。不思議なものだ。裸になることが無条件であるということなのです。

阿弥陀様から頂く信心。一安心一苦勞の日暮らしに終われ通しても、いつでもどこでも温かいものです。心がいつも湯に浸っているようなものです。心はにぎやかに表情を変えますがどんな時でもお湯は表情を変えません。安心できているのです。それが全部、阿弥陀様からの賜りもの。

ナンマンダブナマンダブ 住職

機関

機関車、機関誌、
金融機関、きかんぼ
う。



どれも機関が付きますが、意味は様々です。

広辞苑の順番で意味をご紹介しますと、1、仕掛けのある機械、2、はたらきのかなめ、3、個人または団体がある目的を達する手段として設ける組織、4、エネルギーを機械的エネルギーに変換して送る装置、とあります。

仏教では機関＝仕掛け・からくり、から転じて修行者の資質に依りて悟りへと導く指導手段を機関と言います。主に臨済宗の禅で用いられ、機関禅と称します。臨済宗の禅と言いましたのは、臨済宗では公案と言って師が問題を出し弟子が答える事で導いていく手法が用いられます。相手（機）に依りて問い（関）を設けるのです。一方、曹洞宗の禅では一つ一つ区切って考える事は道元さんが否定されています。



蒸気（じょうき）の力を動力へと導く機械を蒸気機関（じょうきかん）と言います。悟りへと導く禅を機関禅（じょうきんぜん）と言います。さて、五輪機関はどこへ導いてくれるのでしょうか。

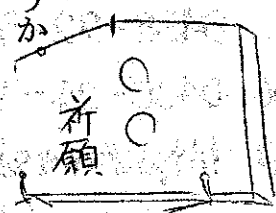
やている本人は
わからんのです。
だから鏡か
必要なのです。若取

こんなところに 仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

祈願

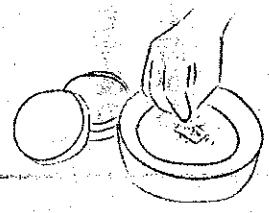
法事等で「焼香をして下さい」と言われて、ドキド



キする方は一定数おられるのではないのでしょうか。「あれ？焼香ってどうやってするんだっけ？いや、前の人のを真似しよう」

ということ、最初に焼香を行う人が間違えずとみんな間違ってしまうのが法事あるあるです。

戸惑う方が多いので、時折焼香の説明をすることがあります。焼香の作法は宗派によって変わります。浄土真宗本願寺派の場合は、額の前で頂くこともなく、そのままお香を一回炭の上に任せ、手を合わせ南無阿弥陀仏と称えます。これが、お西では焼香の回数是一回でお東は二回など、細かい所でも変わるので、皆さんが戸惑う原因になっているのではないかと思います。回数の他に、額の前に持って行くのか行かないのかという違いがあります。真宗では持って行きません。それは、こちらから祈願をする必要がないからです。こちらから願うのではなく、阿弥陀如来の方から願って下さっていますので、その必要がないのです。



お盆のご案内

お寺での法要の部(三密を避ける為、今年も午前と午後に分けて勤めます)

日時: 12日(木)、13日(金)、14日(土) 午前10時~/午後1時~

勤行: 阿弥陀経

法話: 小笠原宣隆師(島根県邑智郡邑南町西福寺副住職)

家庭参りの部

すでに7月号に返信用はがきを同封し、お盆の家庭参りを受け付けています。まだハガキを出していない方は早めに出していただくようお願いいたします。また、電話でも受け付けておりますのでお申し込みください。地区割り等を致しまして2人で駆け回っていますが、諸事情により時間通りにいかない場合もあります。多少の時間の前後お許しください

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半~七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

二十二日(日)八~九時
間隔離して行います

・写経会

お休みです。

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 休み
婦人会 休み

・門信徒会費 口座振込について(任意制)

振込番号です ゆうちよ銀行
西光寺門信徒会 00180-0-713424
会費 年間一万二千元

・愚痴聞き場「あみだぐち」

若手僧侶で愚痴聞き場をラインで設けています。以下からアクセス!



・お盆参り

お盆参りご希望の方は、同封のハガキにてご希望の日時を添えて返信して下さい。

・心耕発送者募集!

心耕(月刊西光寺新聞) 発送作業をお手伝いいただける方を募集します。

形態: 三カ月に一度 主に月初めの平日
時間: 一〇時~一二時 特製ランチ付!

・西光寺公式アカウントが出来ました

西光寺のライン用アカウントが出来ました。お寺の行事などを配信予定です。

ラインをされている方は、左のQRコードから登録してください。



・西光寺チャンネルやっています!

西光寺チャンネルも YOUTUBE をしています!ぜひご登録を!



・感染症対策について

37.5℃以上の発熱、咳が出る方はお参りをお控え下さい。マスク着用、消毒にご協力下さい。法座等の集まる行事では、念の為、氏名をご記入頂く場合があります。

急な予定変更の場合がありますので直接連絡をするか、HPを参考にして下さい

ねがい もとめる あてにする たよる

ねがいには色々な形があります。阿弥陀様の願いから生きとし生ける有情まで千差万別です。他の為に何かしたいというものを願望といひ、自分の為にするのを欲望と言います。特に酷いものを食欲と言います。食と言う字は元来、財貨に関係した貝部にありましたが、現在は人冠部の漢字で人に関係していません。人以外の生き物は、将来の為とか何々の為とか言つて蓄えたりしません。時には死ぬまで食べてしまふ動物や備蓄をする動物もいますが、周囲には何も影響を与えていません。人間だけが比較と言う病の中で貪り始めるのです。財貨もそうですがあらゆるものが対象となつていきます。貝部に有る貧は財貨を分かつとか離れていくという意味で貧とは似て非のようです。

ねがいに關する字は色々なものがあります。例えば願、欲、頼、憑、祈、望、求、要、希などです。ねがいは基本的には何かをのぞむことです。以下に漢和辞典より内容を捉えてみます。

願は、生真面目に思い続ける、一心に求める、心中にひたすら求めている。またこのようにあつてほしいという四十八願のような中身があるものなどがあります。例としては悲願、請願、懇願^{es}。

欲は、谷の窪みが空虚なことからそこを満たすために、ほしがら、くしたいとなり、また望むものを得ようと執着する意味を持つた慾と言う字もあります。欲は全般的な意味を含み、慾は人間の精神的な問題としています。お経では、仏菩薩が衆生に対してこのようになつてほしいと思つ時には願を使います。また衆生にねがわせる場合には概ね欲を使つています。

頼は、財貨の貸借に關して他人に責任を押し付けることから、たよる、たのむ、人任せの、投げやりな等の意味を含んでいます。依頼、信頼などがあります。神仏に対する場合は単なる信心自力よりも自分では何も出来ないから頼むの信頼他力の方が美しく感じます。

神仏にねがうとなれば祈という字があります。いのり、乞う、ねがわくは、もとむ等でありませう。ちなみに祈禱は長く声を引いて文句を唱

えていることです。

親鸞聖人が書かれているものには憑くがあり、これも相手を当てにする、その力を頼りにする意味が込められてよりかかるとなります。またこの字にはのりうつるの意味があり、聖人は本願をたよる意味に加へ本願がのりうつるといふ二重の意味を持たせたのではないだろうか？望は、のぞむと読み、見えにくい遠くのものを見ようとしたり、得難いものを得たがる、また現状の不満に対する改善の現れ要望、他人が見た場合には評判人望などそれぞれの立場により意味が異なります。希は極々少ないことを意味し、まれ、ねがう、こいねがうとなります。希望とは叶わないことをねがうことなすね。

求はもとめるであり、自分のものにしよつたり、散らないように引き締めるという意味を含んでいます。追求、探求、求心^{es}。

人体の腰を意味するかなめという要にはもとめるという意があります。また締め付けて絞出すという意味を含んでいます。例えば強要、要求、要請などです。

他にももとめるはありますが、需はあてにしてまつもの、覺みくは目を細めて広くさがし求めること、募はないものを何とかして求める募集や募金などのこと、その他にも賃金などを求める干や期日によつてあてにする期待の期などがあります。

このように経典等には関係ないものまで含み、ねがいを見てくると色々な状況や対人によつて内に秘められた意味に違いが生じて来ることが判ります。『大経』の四十八願中の十八願、二十願の三願中の一つ一つの願に描かれた「欲生我国」は阿弥陀仏国である我が国に一切の衆生が目を向けてくれと言ふ衆生の立場に立つた阿弥陀さんから切実なる望みなのです。祈りや祈禱など自力心が有つてもいいから、兎に角わたし阿弥陀仏を頼つてくれよ任せなさいよと一心に要請しているのです。しかし我等衆生の多くは聴く耳を持たずソツポを向いているのが現状なのです。だから難の中の難なのです。それでも阿弥陀仏は衆生を回施するために、無量の時間を費やし、必ず私たちが欲生我国を回向してくれると信じて、願望を捨てず期待しているのです。

帰敬式（おかみそり）のこと

浄土真宗では、真宗に帰依することを誓う帰郷式というものがあります。その際に

「法名」を頂きます。その帰敬式は本山（西本願寺）ではほぼ毎日行われています。東京・築地本願寺では年に何回かの法要の折に行われています。西光寺からは例年十一月に築地の報恩講にお参りした折に受指揮しています。希望される方は氏名・住所・年齢を書いて西光寺まで申し出てくださ

住職多感

コロナがものすごい勢いで増えている。ワクチンが進めばおさまるだろうと考えていたが、コロナの広がりがはるかに早い。誰もが早く解決してマスクなしの暮らしを待ち望んでいるのだがいつのことやらさっぱりわからなくなりました。オリンピックのことには余りにも下らな過ぎで考えたくもないのだが、毎日選手の頑張りを見ればスポーツの魅力に引き

付けられる。不思議なものだ、でも今度のオリンピック、選手が哀れに見える時がある。

積もる吹雪に 暮れゆく街よ

渡り鳥なら 伝えておくれ

風のまにまに シベリヤ鳥

ここは雪国 満州里

暮れりや夜風が そそろに寒い

さあさ燃やそよ ペチカを燃やそ

燃えるペチカに 心も溶けて

歌えボルガの 舟歌を

ボルガの舟歌またはステンカラージン

凍る大地も 春には溶けて

咲くよアゴニカ 真っ赤に咲いて

明日の望みを 語ればいつか

月はまた降る 日は白む

ディック・ミネの戦前の歌。

九月の行事

・二十二・二十三・二十四日

秋季彼岸会

コロナが下り坂ではあるけれど、まだ収まっていない状態だと思っております。彼岸会はたいです。

十八日の午三時、刻全戦没者追悼法要は、今年も一般参加は取りやめとさせていただきます。

※帰敬式（おかみそり）希望の方は、住所・氏名・年齢と書いて西光寺まで届けてください。

発行

浄土真宗 本願寺派 (西)

西光寺

〒二九〇〇〇二四

千葉県市原市榎田

七三三二一

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP: <https://www.saikohji.net>

MAIL: saikohji@saikohji.net